

「いろいろあるOSSの団体って
よくわかんない！」…よね



2019年 夏

溝口則行 (OBCI/OSSコンソーシアム/他いろいろ)

オープンソースの「今」を伝える
オープンソースカンファレンス
2019 Kyoto

自己紹介

● 溝口則行

- システムインテグレータ (TIS) 在職

- 第二次AIブーム (と言われる時期に),
Lispでビジネスアプリを書いていた

- 静岡出身 → 関西に数年 → 今は千葉県

- いつの間にか, OSS諸団体にたくさん関わってる

 - どこに関わってるかはこの後で...

- OSS以外では, IPA (情報処理技術者試験) とかお堅い系も

●よく間違えられる

- 頭文字がみんな「0」なので、そりゃ間違えるわなあ
- 何をやってるのかわからん！ そうか…, たしかに…

●だいたい東京ばっかやん

- …ごめんなさい。まあ、そのとおり。
- 支部のある団体も、ちょっとはある

●とはいえ、

「できれば知って欲しいなあ」が正直な気持ち

●会社として参加する“コンソーシアム的な”団体を 中心に、私に関わっているものを紹介

general

- 対象ジャンルを特化していない
“OSS全般を推進する”団体

OBCI = オープンソースビジネス推進協議会

オープンソースビジネス推進協議会

<https://obci.jp/>

OSSの力でユーザー企業のビジネスに新たな価値をご提供します！

[お問い合わせ](#)

[メルマガお申し込み](#)



OBCIについて
[About us](#)

導入事例
[CaseStudy](#)

運営情報
[Activity](#)

イベント情報
[EventInfo](#)

入会案内
[Admission](#)

オープンソースビジネス推進協議会

OpenSource Business Creation Initiative

OBCIは
オープンソースの力で
ユーザー企業のビジネスに
新たな価値をご提供します。

Topics

[\[イベント\] 8月3日\(金\)、4日\(土\)「オープンソースカンファレンス2018 Kyoto」に出展いたします！](#)
(2018/06/29) **new!** OBCIは、8月3日(金)、4日(土)に行われる「オープンソースカンファレンス2018 Kyoto」に出展いたします！セミナーでは「オープンソース入門」とTIS社による「自律的運用に向けた第一歩～運用現場にあふれる情報をデータ化し機械的に学習できる状態に～」の豪華2本立て講演を行います。詳細・お申し込みは[こちら](#)から！

[\[イベント\] ThinkITにて、4月25日\(水\) OBCIプレミアムセミナー「2018年知っておきたい次世代テクノロジーとOSS」のレポートが掲載されました！](#)(2018/05/31) OBCIプレミアムセミナー「2018年知っておきたい次世代テクノロジーとOSS」について、ThinkITへレポートが掲載されました。セミナーにご参加いただき

更新情報

- ▶ [8月3日\(金\)、4日\(土\) オープンソースカンファレンス2018 Kyoto へ出展いたします！](#)
- ▶ [ThinkITにて、2018年度 OBCI プレミアムセミナーのレポートが掲載されました！](#)
- ▶ [5月19日\(土\) オープンソースカンファレンス2018 Nagoya へ出展いたしました！](#)

OBCI = オープンソースビジネス推進協議会

<https://obci.jp/>

OBCIプレミアムセミナー

「2018年知っておきたい次世代テクノロジーとOSS」

毎年恒例のOBCI主催プレミアムセミナー、今年も開催が決定いたしました！

今年度は、量子コンピューティング・ブロックチェーン・AR/VR/MR・コンテナ管理など、既にビジネスとして動きだしている新しいテクノロジーを最新の事情を踏まえて解説いたします。

ぜひ、ご参加ください。

本セミナーが、皆さんの今後のビジネスのヒントになれば幸いです。

皆様のご来場を心よりお待ちしております！

満員御礼！お申し込み受付は終了いたしました。



【開催概要】

◆日時：2018年4月25日(水) 13:00～17:00 (受付開始)

◆場所：[ベルサール東京日本橋](#)

▼セミナー資料は以下からダウンロードしていただけます▼

① [「量子アニーリングや周辺技術の研究開発の現状と展望」.pdf](#)

(早稲田大学グリーン・コンピューティング・システム研究機構 主任研究員(研究院准教授) 田中 隆彦氏)

② [「VRとARは何をもたらすのか～実現する未来と2018年の状況～」.pdf](#)

(株式会社Mogura 代表取締役 Mogura VR編集長 久保田 瞬氏)

③ [「ブロックチェーンの限界を超える」.pdf](#)

(一般社団法人ビヨンドブロックチェーン 代表理事 斉藤 賢爾氏)



[ログイン](#)

- [トップページ](#)
- [OSSコンソーシアムとは](#)
- [部会活動](#)
- [メールマガジン](#)
- [部会&セミナー開催情報](#)
- [お問い合わせ](#)

オープンソース
ソフトウェアを
通じてビジネスに加速を



Facebookもチェック

Pick Up 情報
[7/2]OSSコンソーシアム第10回総会のご案内

OSS之助(おすのすけ)をよろしくお願ひします

OSSコンソーシアムは部会活動が中心

<https://www.osscons.jp/>

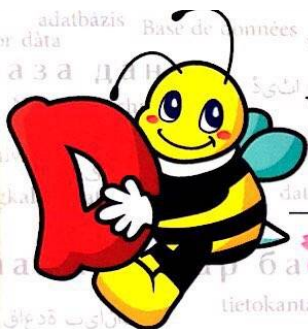
● AI IoT Robotics Automotive部会リーダーは京都の会社の方

● 関西支部はないが、なぜか東海支部はある。

湖西市・浜松市・豊橋市を中心に活動を行っています。



● 私は、



データベース部会

OSS Consortium <http://www.osscons.jp>

日本OSS推進フォーラム

サイト内を検索: 検索

日本OSS推進フォーラム

目的と組織 ニュースリリース 資料一覧 会員一覧 入会案内 団体ロゴ 関連組織

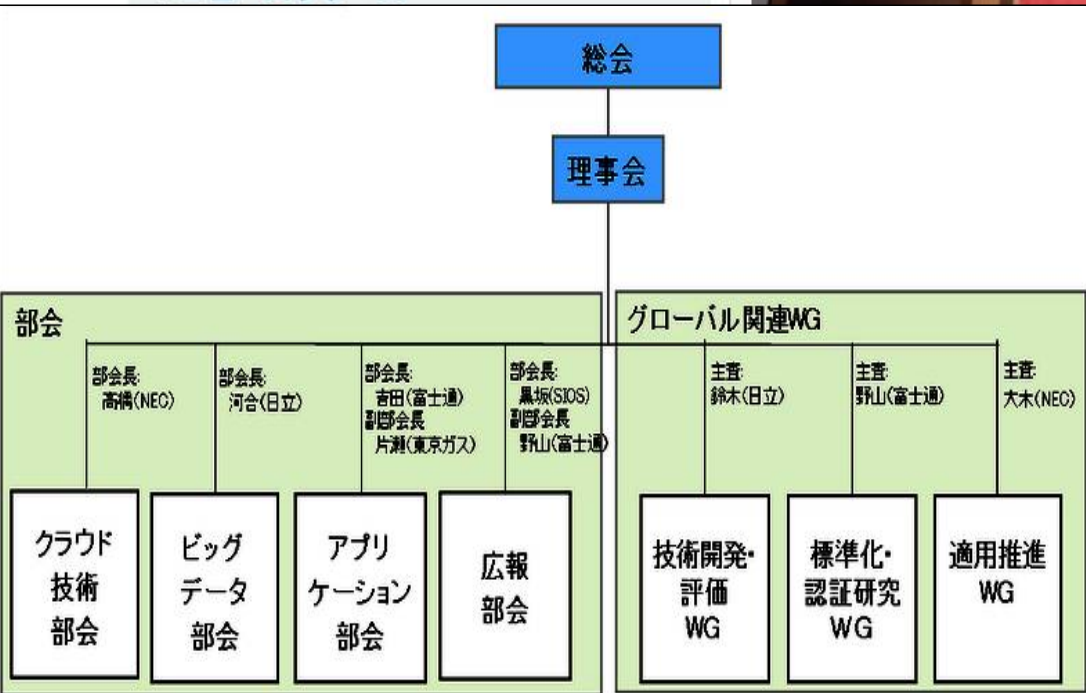
フォーラム会員企業専用

- 会員専用ドキュメント (ログインにはフォーラム入会時に配布されたアカウントが必要となります)

フォーラム組織について

- 目的と組織
- ニュースリリース






日本OSS推進フォーラム



<http://ossforum.jp/>

Linux Foundation (おまけ)

THE LINUX FOUNDATION

プロジェクト メンバーシップ イベント トレーニング リソース ニュースルーム 組織       

LF Edge を発表：エッジ向けの統一オープンソース フレームワーク

[プレスリリースを読む](#)

[LF EDGE サイトを見る](#)



random

- 特定のジャンルやOSSの団体は、
たっつくさんありますが…

私に関わっているものだけピックアップ

PGECcons = PostgreSQLエンタープライズコンソーシアム



PGECcons
PostgreSQL Enterprise Consortium

Japanese | English

検索

▶ ホーム ▶ コンタクト ▶ サイトマップ ▶ Login

MENU

- ▶ ホーム
- ▶ お知らせ
- ▶ プレスリリース

PostgreSQL エンタープライズ・コンソーシアム

本団体は、PostgreSQLがエンタープライズの業務システムに適用できるようにするため、PostgreSQL本体および各種ツールの情報収集と提供、整備などの活動を通じて、ミッションクリティカル性の高いエンタープライズ領域へのPostgreSQLの普及を推進することを目的として設立された団体です。

<https://www.pgecons.org/>

OpenAM コンソーシアム

【お知らせ】

OpenAMを維持・発展させ、さらに普及させていく理念にご賛同して頂ける企業様を募集しています。開発ワーキンググループやユーザーワーキンググループなど各チームでの情報交換会などもございます。

是非、お気軽に応募ください。

→クリック (<https://www.openam.jp/info>)

OpenAMコンソーシアムは、オープンソースのシングルサインオン製品であるOpenSSOと、その後継製品であるOpenAMの普及促進や情報交換を目的とした任意団体です。



OpenAMコンソーシアム Facebookページを公開しました！

» [Facebookページはこちら](#)

OpenAM

<https://www.openam.jp/>

IaC活用研究会

#3

SIの労働生産性向上を目指す、ITエンジニアのためのコミュニティ「IaC活用研究会」(第3回)

🕒 2018-07-17 (火) 18:30 - 20:30

[Google カレンダーに追加](#)

<https://iacc.doorkeeper.jp/>

まとめ にはなっていないけれど…

- この話で、各団体の概要がご理解いただけた…
なんてことはぜんぜん無理だと思いますが、
- もし、ちょっとでも関心を持ってもらえたら、
各団体の情報発信に目を向けてもらえたら幸いです
- Webサイト
- メルマガ や Facebookページとか
 - メルアド登録で、個別に会員登録の催促とかをされるとかは
まず、来ないとおもいますよ
(みんな、そんなにマメじゃない…)
- このOSCと同じで、
“OSSを盛り上げたい & その仲間を増やしたい”と
思っているだけだったりします

各OSS団体をよろしく